

## 目次

- 1. 写真の選択
- 2. 基本的な使い方
- 3. その他便利機能

RK

## 1. 写真の選択

インターネット接続環境で、ユーザー登録・データのダウンロードをおこないます。

データのダウンロードには、数分掛かります。



あらかじめ撮影しておいた写真を [アルバムから選択] より選択します。



写真を確認し、右上の [使用] を選択すると、作業画面に切り替わります。

## 2. 基本的な使い方



ツールバーより [商品配置] を選択して、3D 商品を配置します。



画面左のカテゴリ及び、画面右に表示される商品サムネイルより配置する商品を選択します。



選択した商品は、画面左下のプレビュー画面で確認することができます。

カラーバリエーションがある場合は、プレビューの上部に表示されます。



[配置] ボタンを押すと、作業画面上に 3D 商品が表示されます。



1本指 スワイプ操作

選択した 3D 商品の移動ができます。

1 m

ピンチイン・ピンチアウト操作

選択した 3D 商品の拡大・縮小ができます。



2 本指 スワイプ操作 選択した 3D 商品の(縦軸) <mark>回転</mark>ができます。



1本指タップ 3D商品を選択します。選択状態では赤い表示になります。 選択解除する場合は、余白でタップします。



3D 商品の操作ツールが邪魔な場合は、 [上下移動] [左右移動] ボタンで、ツールの移動 を行ってください。



ツールバーより [床材・壁材] を選択して、写真上でテクスチャ領域をタップします。

[決定] ボタンを選択すると、素材の選択画面が表示されます。



画面左のカテゴリ及び、画面右に表示されるサムネイルより画像を選択し、配置します。



素材を配置すると[頂点移動]モードに切り替わります。



白いマーカーをスワイプすることで、領域の変更を行うことができます。

[決定] ボタンで、 [頂点移動] モードを終了します。



[目地角度] モードでは、選択した素材の角度や歪みを調整することができます。



赤いマーカーを図のようにスワイプ調整することで、テクスチャの角度を調整することができます。



同様の手順で、床材を図のように配置することができました。



植栽や他の商品も[商品配置]より選択配置していきます。



3D 商品が重なっている場合は、 [位置調整] ボタンをクリックし、鳥観図アングルでそれぞれの 商品位置を調整することができます。



画面左の鳥観図アングルでスワイプ操作による位置調整ができます。



完成イメージができたら、ツールバー [画像保存]より、画像として保存を行います。



保存時に図のような確認メッセージが表示されるので、必ず OK を選択してください。

## 3. その他便利機能

[背景優先] ツール



背景の写真のうち、優先させたい領域(隠したくない領域)を指定すると、3D 商品やテクスチャ 素材に影響を受けずに表示させることができます。





作業画面上に、スケールの概念を設定し、3D 商品に適用することができます。 画面上に表示される「キューブ状」の要素を、画面右のツールを使用して写真に合わせます。

回転:スワイプ操作で、キューブを回転します。

移動:スワイプ操作で、キューブを移動します。

スケール:ピンチイン・アウト操作で、キューブの大きさを変更します。

一辺の長さ:キューブ一辺の長さを設定します。

画角:キューブの角度(視野角)を設定します。

閉じる:空間設定を終了します。

3D 商品を選択し [空間設定 ON] にすることで、 設定したスケールに適用させます。

